

減災館の3つの機能

研究推進の場

耐震実験のさまざまな設備を持つ減災館をフィールドとして、分野を超えた研究者が連携して減災研究を進めます。



地域の備え実現の場

防災を担う人づくりを推進して地域協働を進め、大規模災害に備えます。
さまざまな展示を通して市民とともに日頃の備えを学び、実践していきます。
自家発電や太陽光発電、備蓄品を常備します。

いざ、その時の地域対応拠点

巨大災害発生時には、大学や地域の災害対応に際して一大拠点となります。

組織



東海国立大学機構 名古屋大学
減災連携研究センター | 災害対策室
あいち・なごや強靭化共創センター

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 減災館
TEL 052-789-3468 FAX 052-789-5023

<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/>

[減災館 開館時間]

水～土曜日 1:00pm～4:00pm (最終土曜、祝日を除く) ●入館 3:30pmまで

●学内行事などで休館となる場合があります。HPにて開館スケジュールをご確認下さい。
●1階、2階、免震ギャラリーがご覧いただけます。

最先端の減災研究で、
地域と市民をつなぎ、
いざ、その時に備えます。



減災館

Disaster Mitigation Research
Building

東海国立大学機構 名古屋大学
減災連携研究センター | 災害対策室
あいち・なごや強靭化共創センター

